

展望デッキ



センターの中とは違った角度で、コウノトリを見てほしいです。また、季節ごとの風景の変化も楽しめます。
(展望デッキ制作リーダー石田さん)



**ものづくり大学建設学科
小野泰研究室 4年生の皆さん**
(左から) 浅浪遊子朗さん、水沼翔大さん、新美宥人さん、石田敦也さん、久米雄介さん、小野泰教授

天空の里に展望デッキ等が寄贈されました

ものづくり大学4年生の卒業制作として、コウノトリ野生復帰センター「天空の里」へ、展望デッキ・テーブルベンチ・木柵・収納棚等が寄贈されました。
ものづくり大学と本市は連携協力に関する協定を締結しており、さまざまな作品を寄贈していただいています。



テーブルベンチ

コウノトリの巣をイメージしたデザインです。巣の大きさを感じてほしいです。可愛い寄附金箱も作ったので、ぜひ見に来てください。
(制作リーダー新美さん)



木柵

金属を使わず、純粋に木でつくる点にこだわりました。大学で学んだ木材の伝統的な工法です。のぞき窓からの画角を楽しんでほしいです。
(制作リーダー浅浪さん)



収納棚

人目に触れる部分ではありませんが、使い勝手が良くなるよう、心をこめて作りました。飼育用品の収納の面で、手助けになれば嬉しいです。
(制作リーダー水沼さん)

今月のコウノトリ動画

YouTube 鴻巣市チャンネルへ **GO!**
空くと花ちゃんの動画を配信しています。

天空の里に **雪が降りました**

寒さに強いといわれるコウノトリ雪を楽しんでいる？

コウノトリの花と池の水

メスの花ちゃんが池の氷を割っています

新小学1年生へタッチペンの寄贈



2月18日、サーパス工業株式会社よりタッチペン1,000本が寄贈されました。
本市では、小・中学校でのICT教育として、1人1台のパソコンを使用した学習を行っており、今回頂いたタッチペンは、4月に市内小学校へ入学する新1年生へ配布します。



▲31段高さ約7mの日本一高いピラミッドひな壇に飾られた1,582体の人形

ひな人形でまちを元気に！ こうのすびっくりひな祭り 2022 開催しました

2月18日～3月5日、無病息災を願って鴻巣びっくりひな祭り2022が開催されました。感染症対策のため展示のみの実施となりましたが、メイン会場の日本一高いピラミッドひな壇をはじめ、趣向を凝らしたひな飾りが訪れた人たちの目を楽しませました。



▲今年度から会場となったコウノトリ野生復帰センター「天空の里」(左)と北新宿生涯学習センター(右)のひな飾り

ロート製薬(株)と 包括連携協定を締結



2月4日、ロート製薬株式会社と「コウノトリをシンボルとした持続可能な地域づくりの実現に向けた地方創生に係る包括連携協定 締結式」を開催しました。

市民の皆さんが安心して暮らし、働き、子どもを産み育てることができる持続可能なまちづくりを目指し、包括的な連携のもと、さまざまな分野で相互に協力し、人口、経済、地域社会の課題に対し、協働した取組を行ってまいります。

鴻巣駅を華やかに フラワーデザインアートが完成



1月28日、鴻巣駅自由通路の壁面約28mを市の特色である花と緑の絵で装飾する「フラワーデザインアート」が完成しました。

フラワーデザインアートは、企画提案やデザイン構成の過程から、鴻巣高校と鴻巣女子高校の美術部の生徒、ものづくり大学の学生(ものづくりデザイナーズプロジェクト)の皆さんが参加し、市民協働で制作しました。彩りあふれる「花」や「緑」、本市を流れる雄大な荒川など、豊かな自然を四季の移り変わりとともに描いた見事な作品をぜひご覧ください。